

西部センターだより 2号

「みんなでチャレンジ! 公民館等職員実践研修」より

この研修で、研修センタースタッフが大事にしていたことは、「受講生が地域、施設にもどっても、研修での学びをいかせるようにしたい」ことでした。誰かに答えを教えてもらうのではなく、仲間と話し合う中でそれぞれの経験やノウハウで事業を企画し運営する、そういった自分たちで答えを見つけていくやり方を学んでほしいという願いがありました。

研修では、同じグループで話し合い、計画を立てます。自分たちの施設や地域の状況を紹介しねらいを決める、達成のための方法を考える、事業後のふりかえり、どれもグループの話し合いで進めていきます。話し合いは毎回熱が入り、ねらいに向けて活動などを整理したり、事業の改善を考えたりと互いに学び合い、高め合う様子が見られました。

受講生のみなさんが研修された一連の流れは、そのまま各地域や施設で事業をつくる時のやり方につながると感じています。そのみなさんが学ばれる姿から、社会教育のよさや可能性を感じ、研修センタースタッフも大きな学びがありました。

「笑顔の未来」に向けて、研修センターは公民館等職員をはじめ、社会教育に携わる方へのバックアップをより充実させた研修で担っていきます。

所長 青山征司



待ち遠しい春本番

研修センター 市町村支援 市町での研修の様子

西部社会教育研修センターが市町の担当者といっしょに企画・進行した“市町での研修”を紹介します

公民館等施設の事業改善

- 【目的】
- ねらいを明確に、つながりづくりを意識した事業へ
 - 地域住民の姿をどう評価するか

- 【内容】
- 教育事務所企画幹の講義
 - 地域の未来を描く演習
 - 事業を見直す演習
 - 情報交流、取組発表

- 【研修センターの役割】
- ・共同して研修を企画立案
 - ・演習のファシリテート
 - ・グループ活動の支援

ファシリテーターの養成

- 【親学ファシリテーター養成講座】
- ファシリテーターの養成、ブラッシュアップ
 - 【内容】 □親学プログラム、家庭教育支援についての講義
□プログラム体験 □ファシリテーションの演習
 - 【研修センターの役割】
 - ・共同して研修を企画立案 ・講義 ・ファシリテーション等の助言

対話をうながすファシリテーションの理解

- 【目的】
- 大学生の地域活動に役立つ参加型学習、ファシリテーションの理解
 - 【内容】 □参加型学習・ファシリテーションについての講義
□参加型学習の体験 □ファシリテーションの演習
 - 【研修センターの役割】
 - ・共同して研修を企画立案 ・講義 ・演習のファシリテート

2025年度 研修・講座を振り返って

みんなでチャレンジ！公民館等職員実践研修 ～事業を通じた人づくり～【全4回シリーズ】 5/27・6/27 10/17・11/28

- 第1回：「事業の種探し」～事業を通じた人づくりと協力者を巻き込むポイント～ (浜田合同庁舎)
- 第2回：「事業の計画づくり」～協力者の主体性を高めるポイント・事業計画の作成～ (浜田合同庁舎)
- 第3回：「事業のまとめ」～事業の振り返りとまとめ方のポイント・作成～ (浜田合同庁舎)
- 第4回：「実践発表交流会」～紹介します！私の実践～ (兼)社会教育活動実践発表研修会 (少年自然の家)

【第1回：実践発表】😊わらわら😊【二条版】 多世代交流みんなでわらぞうりづくり



益田市二条公民館主事 豊田 夏希氏
(過年度受講生による実践発表)



(研修の様子)

【第4回：実践発表交流会(兼)社会教育活動実践発表研修会】

15名の受講者が4つの会場にわかれ発表しました。
この日78名の参加者が集まり交流しました。



(実践発表交流会の様子)

結集！コーディネーター・担当者研修 ～ありたい子どもの育ち、ありたい地域の姿～ 6/5 (浜田合同庁舎)

【講義】地域と学校がつながる先にあるもの

講師 一般社団法人コムスクえひめ代表理事 西村 久仁夫氏

○コーディネーターの求められる役割

地域学校協働活動をすすめるために、
コーディネーターは**ネットワークの要**になる
重要な立場の人



(講義一部紹介)

○コミュニティ・スクールは地域と教育活動をつなぐ仕組み

- ・地域の声をいかすコミュニティ・スクールの導入
- ・地域の声をいかす地域学校協働本部の整備

【実践発表】雨二モマケズ風二モマケズ

～わたしは校区の人と人との縁をつなぐ営業マン～

江津市立津宮小学校CSコーディネーター 服部 由美氏
江津市派遣社会教育主事 佐々木 努氏



○江津市のコミュニティ・スクールについて

○江津市におけるCSコーディネーターの

役割について

○服部さんがコーディネーターとして

大切にしていること



【交流タイム】学校×地域～あなたのピースがカギになる～

<グループワーク>「地域と学校の連携・協働で印象に残っている
取組について」、がんばったことや工夫について紹介し合う。



浜田会場

みんな集まれ！しまねの社会教育キックオフ講座

益田会場

7/9 (地場産業振興センター)

～“集って” “楽しむ” からの動きをつくる～

7/4 (滝元枕瀬公民館)

【講義】社会教育の概要としまねの社会教育

浜田教育事務所 社会教育スタッフ企画幹 竹田 進吾



【実践発表】お月見どろぼう～若手部の活動～

浜田市岡見まちづくりセンター主事 河野 晋哉氏



まちづくり推進委員会「若手部」の活動のきっかけとして、“お月見どろぼう”をブラッシュアップして開催した。
話しやすい雰囲気づくりを工夫した。直前の熊の出没も若手部
が自ら安全対策を考え実施したことで主体性が高まった。
活動を通じて新たな仲間が増え、活動の継続性が見込まれる。

【講義】社会教育の概要としまねの社会教育

益田教育事務所 社会教育スタッフ企画幹 佐々木 将光



【実践発表】にちはらクエスト～謎解きに挑戦～

津和野町 日原公民館主事 中田 瑞恵氏



日原地区5館連携で地域の魅力をいかした「にちはらクエスト」を実施。準備段階から「できる人が協力する」
雰囲気づくりや安心して話し合える関係づくりを心がけた。謎
解きゲームを通じ、対話から動きに変わっていく過程で、5館
の主事同士に仲間意識が生まれ、フォローし合う関係性ができ
スキルアップにもつながった。

【演習】自分にできることを考えよう

地域の現状から理想の地域像を描き、その実現のために必要なことを共に考えることを通して、社会教育関係者として自分にできることを考える。

(浜田会場)



(益田会場)



第1回：まずは体験！社会教育におけるファシリテーター

(浜田合同庁舎)

(講義・アイスブレイク・プログラム体験・ファシリテーター体験)

第2回：学習プログラム設計のポイント

(浜田合同庁舎)

(プログラムの作成・リハーサル・チェックリデザイン)

第3回：実践あるのみ！ファシリテーション演習 (学習プログラム実践、交流会)

(いわみーる)

(演習の様子)



(実践の様子)



【交流会・感想交流】

受講生・住民役・協力者 名刺交換でつながりづくり



みんなでトライ！公民館等職員必要課題研修 ～地域における必要課題の解決を目指して～ 9/3 (浜田合同庁舎)

【講義①】安心して暮らし続けるための地域づくり
～地域を捉える4つの視点～

○日本100年の4大変化と地域社会の現状

～私たちを取り巻く環境の中で大きく変化したもの～

- 変化① 人口 (数) 地域で暮らしている人の数が減った
- 変化② 年齢構成 (中身) 若い人が減って、お年寄りが増えた
- 変化③ 地域社会 (空間) 移動手段が増えて、行動範囲が広がった
- 変化④ 世帯 ≠(家族) 多世代同居が減って、世帯が小さくなった

○集落活動の現状と未来

○ふるさと調査から見てきたこと

○これからの地域づくりに求められる視点

【講義②】地域づくり×防災
～普段からの支え愛の仕組みづくり～

- 災害の捉え方・備え方
- 普段からの支え愛の仕組みづくり

講師
島根県中山間
地域研究センター
主任研究員
東 良太氏



【講義③】地域課題「必要課題」の見極め
～身近な課題の解像度を上げる・その先を考えるヒント～

- 地域を捉える4つの視点
- 重ね合わせの重要性

【演習】安心して暮らし続けるための地域づくり<グループワーク>

午前中の講義「地域防災」を切り口として、それぞれの地域の「必要課題」について考え、グループで話し合いながら課題解決の糸口を見つける。



社会教育委員・担当者 共に学ぼう 研修 ～未来を見据え、学びを動きにつなげる「社会教育委員」と「担当者」～ 12/4 (あすてらす)

【講義】「よきこと」をつなぐ、「よき存在」になる
一子どもたちの「ふるさと」をつくる
/社会教育委員・担当者の役割を考える一



講師 大正大学教授/東京大学名誉教授 牧野 篤氏

○語りあって当事者になる→益田市の事例 (益田カタリ場から)

○社会教育の概念を問う

○CompassionとWell-being

(思いやり・我が事化と幸せを感じる)

○社会教育主事・社会教育士の新たな役割

○Be-ingであることでDo-erになる

○社会教育委員・担当者の在り方を考えると、これからはどのような役割が求められるのか

【実践発表】地域で活躍する安来市社会教育委員

安来市社会教育委員の会
安来市市民生活部地域振興課担当者

○安来市の社会教育委員について

- ・安来市が社会教育委員に期待している役割
 - ①行政と住民のパイプ役
 - ②住民の学習ニーズに関するアンテナ的な役割
 - ③住民と一緒に社会教育活動を推進・調整
 - ④社会教育関係団体への支援的役割

○地域で活躍する社会教育委員

- 地域での実践活動
 - ・地域住民を対象とした活動
 - ・学校と地域が連携して行う活動
 - ・青少年・家庭教育と連携した活動



【演習】未来を見据え、学びを動きにつなげる
『社会教育委員・担当者』をめざして

「社会教育委員・委員の会」として、「今後やりたいこと」「それを実行に移すため、どう動き出すか」を、ワークシートに記入する。

➡記入した内容をグループ内で紹介し意見交流をする。



【演習1】3ポイントトーク 自分の紹介したい活動や実践を3つのキーワードを使って説明



支援者が対話の内容をグラフィック



【演習2】テーマトーク テーマ「主体性を高める」受講生が進行・グラフィックを行い、対話をとおして考えを深める



出された意見を
ホワイトボードに
書き出し議論を
「見える化」



社会教育主事講習B

生涯学習支援論 (2/12・13)

社会教育演習 (2/16~20)

(いわみーる)

◆ **生涯学習概論** オンデマンド (生涯学習の理念と施策、社会教育の意義と展開、生涯学習社会と家庭・学校・地域等)

◆ **社会教育経営論** オンデマンド (社会教育行政と地域活性化、社会教育行政の経営戦略、学習課題の把握と広報戦略、社会教育における地域人材の育成、学習成果の評価と活用の実際、社会教育を推進する地域ネットワークの形成、社会教育施設の経営)

(1/16~2/10)

◇ **生涯学習支援論** 一部集合

【講義】ライブ配信受講

(学習支援に関する教育理論、効果的な学習支援方法、学習プログラムの編成、参加型学習の実際とファシリテーション技法)

【演習】集合研修「参加型学習の実際とファシリテーション技法」

(アイスブレイク体験・考察、ワーク体験、プログラム体験)

「ラベルワークとプログラムのねらい等の検討」「プログラム展開案の検討と作成」

「ファシリテーションの実演」テーマ：＜青少年教育＞＜家庭教育支援＞＜高齢社会に関する教育＞＜障がい者の生涯学習＞



◇ **社会教育演習** 集合研修

【シンポジウム】(ライブ配信)「社会教育主事有資格者及び社会教育士の職務の実際」

【演習】「事業計画立案」＜青少年教育＞＜家庭教育支援＞等 「発表」



図書閲覧コーナーから

当センターでは、生涯学習・社会教育に関する書籍の他に、研修等を企画する際参考になるもの、地域づくりなどの書籍を保有しています。西部センターHP「社会教育の情報提供・学習相談」から、その情報を得ることができます。興味のある方はのぞいてみてください。

🌸 この書籍が新たにりました 🌸

- 1階革命 私設公民館「喫茶ランドリー」とまちづくり 田中元子著
- にぎやかな過疎をつくる 農村再生の政策構想 小田切徳美著
- 人生100年時代の多世代共生「学び」によるコミュニティの設計と実装 牧野篤著 他

ホームページをご覧ください！

ホームページの新书推荐欄には、開催される研修の要項や実施した研修・講座の様子を掲載しています。また、「親学プログラム」「地域魅力化プログラム」のデータをダウンロードすることができます。「公民館等実態調査」「しまねの社会教育だより」「西部センターだより」などは、過去のものを閲覧することができます。



西部社会教育研修センターHP

今年度の全研修・講座が終了いたしました。多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。本年度は新たな「つながりづくり」を目的とした研修も開催しました。皆様にとって新しい発見や学びの場となりましたでしょうか。来年度も「参加してよかった」と思っていただけの研修・講座をお届けできるよう、センター一同頑張っております。皆様のご参加を会場でお待ちしております。

西部センターだより 2025年度 2号 (令和8年3月6日)

発行 島根県立西部社会教育研修センター

〒697-0016 浜田市野原町1826-1 (いわみーる 3F)

TEL : (0855) 24-9344

FAX : (0855) 24-9345

Eメール : seibu_shakaikyoku@pref.shimane.lg.jp

URL : https://www.pref.shimane.lg.jp/seibu_shakaikyoku/